



七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校

No. 150

令和4年11月21日

『白七祭～和気藹々～』を開催しました 10/22(10/21 前日祭)

10月22日(土)に『白七祭～和気藹々』を開催しました。今年もコロナ禍のため、一般の方にご来場いただくことは叶いませんでしたが、全校生徒の力を結集した手作りの「白七祭」を和気藹々で行うことができました。当日と前日祭の様子をご紹介します。



当日はお天気にも恵まれ、玄関には美術クラブが作成した立て看板、玄関内では生徒会長がお出迎えしました。



そして玄関入った廊下には、なんと!七ヶ宿町内の方にご寄付いただいた見事なダリアが・・・!「学校に飾ってください」とのことでした。七校を見守ってくださっている町の方のお気持ち、本当に有り難いです!ありがとうございます。

そして、校内では、写真・切り絵・書道・デザイン・CG・総合美術・家庭科授業の作品の数々が飾られました。体育館では、有志団体の発表の後方で、恒例のPTAバザー。今年も盛況でした!



ステージでは、有志のグループや個人が、特技を生かして、ダンスや歌やバンド演奏を発表していました。



文化祭発表の後は、新生徒会役員の任命式。旧生徒会役員のみなさんからも引き継ぎの一言がありました。お疲れ様でした。一般公開といっても、コロナ禍での生徒・保護者限定での公開、そしてバス時間の関係もあり、短時間であっという間に終わってしまった文化祭でした。



が、生徒それぞれが個性を發揮し、和気藹々と、充実した時間を過ごすことができました。文化祭はなんといっても、年間の大きな行事。終わると達成感とともに、一つの区切りを感じます。

また来年に向けて、がんばっていきましょう。



11/4強歩大会を開催しました

11月4日(金)は、「強歩大会」を実施しました。セヶ宿ダムの管理所付近をスタートとして、セヶ宿湖畔の紅葉を楽しみつつ、セヶ宿公園のゴールまで約7キロの道のりを、歩く(競う)行事です。当日朝は、時折雨がパラつく、寒空でしたが、歩き出してみると、身体が温まり、寒すぎず暑すぎず、素晴らしい紅葉を楽しみながら歩くことができました。

まずセヶ宿ダム堤体近くに集合し、開会式。選手宣誓は、1年青山快晴さん。陸上部の号令のもと準備体操。



その後橋を渡ってスタート地点に移動し、合図になると、入賞をねらう生徒たちは一斉に駆け出しました。一方最初からタイムは気にしないで歩こうという生徒たちは、それぞれ思い思いのペースで楽しみつつ、ウォーキングを

しました。

紅葉はだいぶ見頃を過ぎたかにも思われましたが、途中で見られた景色は、本当に素晴らしく、セヶ宿校の近くでこのように豊かな自然を感じながら行事ができることに幸せを感じ



つつ、心癒やされながら歩を進めることができました。ダム公園へのゴール後は、それぞれ昼食をとり、休憩をした後は、閉会式。男女別で上位の生徒の表彰を行いました。行事の開催にあたって、お世話になりましたダム管理所ならびにダム公園の関係者、警

備いただいた駐在所様、大変ありがとうございました。



10/1 みやぎ県民大学 3 日目 (最終回)

10月1日(土)は、みやぎ県民大学学校開放講座の3日目「水守の郷セヶ宿町～セヶ宿ダムとその歴史を学びませんか」をしました。講師は、NPO 法人水守の郷セヶ宿の海藤節生さんです。道の駅セヶ宿町内にある「水と歴史の館」に集合し、森の役割やSDGsについて、海藤さんが関わりのあるタイの子どもたちとの交流の話も交えて、ご講話いただいた後、館内を見学。その後、「水守の郷」に移動して、森を散策しチェーンソーで木を伐採の様子を拝見し、火をおこしてコーヒーを淹れていただき、素晴らしく晴れ上がった秋空のもと、おいしいコーヒーで一息つくことができました。最後はセヶ宿ダムへ移動し、ダムの取水塔など、ダムの機能や役割などのお話を伺い、解散となりました。セヶ宿の大自然を満喫しながら、自然との共生やSDGsの観点からの教育活動などについても考えを馳せ、あっという間の2時間でした。大変お忙しい中、多彩な活動と講話で2時間をナビゲートしてくださった講師の海藤さん、大変ありがとうございました。



11月-12月の行事予定

- 11/15-17 インターンシップ&職場見学会
- 11/22 (火) 芸術鑑賞会
- 12/6-9 修学旅行 (2 学年)
- 12/16-22 三者面談期間 (午前授業)
- 12/23 終業式・大掃除・賞状伝達
- 12/26-1/6 冬季休業

白石高校セヶ宿校 HP もごらんください
【<https://sitika.myswan.ed.jp/>】